

◆平成 27 年度事業報告◆

【第一号議案】

－平成 27 年度事業経過について－

平成 27 年度一般社団法人宮城県臨床検査技師会事業報告をいたします。会員の皆様のご審議を宜しくお願いいたします。

学術関係では、学術部と精度管理部門が連携し、第 47 回みやぎ医学検査学会、各種研修会や精度管理調査を実施した。日臨技主催北日本支部血液部門並びに生物化学分析部門研修会では当技師会が実務担当県として企画運営を行った。また、日臨技の臨床検査データの標準化や精度保証施設認証制度にも対応し、宮城県臨床検査技師会誌や「ニュースみやぎ」の刊行などを行った。

公益事業は、日臨技主催事業である第 2 回「検査と健康展」を戦災復興記念館(仙台市)で開催した。また、宮臨技として 6 月と 12 月には世界エイズデーにちなんだ 6 保健所における HIV 迅速検査会(石巻と気仙沼は毎月)への協力の他、新たに参画した他団体支援事業主催のイベントもあり、事業のさらなる充実性向上をはかった。

5 年目となる震災関連事業として、ホームページにおける安否確認システムの運用開始、昨年を引き続き岩手県臨床検査技師会と共催で合同研修会の開催、被災地 DVT 検診に対する支援計画などを行った。会員、賛助会員、関連の官庁や団体のご理解およびご協力に感謝いたします。

【総務部】

1. 総務・法規・組織

- 1) 会務の執行体制は、7 部門（学術部、精度管理部、広報部、総務部、会計部、公益事業推進部、事務局）で行なった。
- 2) 移行法人（公益目的支出計画実施中の一般社団法人）として、公益目的支出計画実施報告書などの定期提出書類の作成を行なった。
- 3) 規程の見直しをおこない、表彰規程および関連部分の改定を行った。

2. 各種表彰

1) 青木賞

第 47 回みやぎ医学検査学会にて発表された一般演題からの選考をおこない、高城拓也 会員（JCHO 仙台南病院）を推薦した。

【事務局】

1. 事務局運営について

- 1) 第 47 回みやぎ医学検査学会を開催した。会員のご尽力のお陰で、大盛況のもと、幕を下ろすことが出来た。
- 2) ホームページ更新については各部門と連携を図り、常に迅速な更新、最新の情報を提供できるよう努めている。災害安否確認システムについても引き続き会員の登録を募集し、災害時の連絡以外にも定期的な連絡ツールとしての活用を検討している。

2. 平成 27 年度の各種開催会議

- 1) 平成 27 年度 定時総会 平成 27 年 5 月 24 日(日) 東北大学医学部保健学科

2) 理事会 6回

3) その他 三役会議 1回

3. 生涯教育研修事業（資料1、2）

学術部開催や各種研修会に多くの会員が参加し、スキルアップが図られていることが伺われた。宮城県臨床検査技師会としての登録対象は86件であり、前年度登録の81件から増加した。その中で生理分野からは9行事、延べ318名と多くの会員が参加登録していた。しかし、免疫血清、公衆衛生、情報システム、チーム医療の行事登録がなく今後の課題となった。一方、遺伝子染色体分野では昨年度は登録なかったが、今年度は2行事登録されており、時代を反映しているように感じられた。延べ登録者は1318名と昨年度1243名から増加しているが、会員数から比較するとまだまだ少ない状況にあるので、会員にはより多くの機会の利用を望みたい。

【公益事業部】（資料3、4）

1. 日臨技主催、宮臨技実施事業

検査と健康展

会員協力のもと、仙台市戦災復興記念館にて開催された。あいにくの雨模様にも関わらず150名以上のお客様が来場され、盛会に終了した。また、会員同士の意見、技術の交流を計ることもでき、有意義な会となった。

2. 関連団体支援事業

- 1) HIV支援事業として参画している年2回、県内7保健所と塩釜保健所管内の岩沼支所そして青葉区保健福祉センターでのHIV迅速検査会への協力を行った。また、月1回実施の石巻保健所、気仙沼保健所でのHIV迅速検査会への協力も行った。
- 2) 全国規模で実施されているピンクリボン運動に引き続き協力した。仙台市勾当台公園をスタート&ゴールとして行われるスマイルウォークでは「乳がんエコーを見てみよう」コーナーを企画、実施した。
- 3) 自治体や関連団体主催の健康イベントにも積極的に参加した。
大崎市健康と福祉のつどい、栄養士会の栄養まつり、白石市健康福祉まつり、などでは、頸部エコー検査、指尖容積脈波、CAVIによる血管年齢、呼吸機能検査による肺年齢の推定を行った。
- 4) 宮城県内数か所で実施される「国民栄養調査」における血液検体の取り扱いに関しては、今年度は気仙沼市、角田市からの依頼があり、採血業務等を担当した。

【学術部】（公益目的支出計画事業）

1. 第47回みやぎ医学検査学会

第47回みやぎ医学検査学会は、大崎市民病院の大柳政一会員を学会長とし、平成27年6月13日(土)、大崎生涯学習センター（パレットおおさき）を会場に開催した。テーマを「これからの臨床検査技師に求められるもの」とし、一般演題29題、ランチョンセミナー2題、シンポジウム1題、特別講演1題がおこなわれた。参加者数は209名で、内訳は会員142名、非会員3名、賛助会員56名、非賛助会員2名、学生6名であった。開催場所が県北であったのにもかかわらず、多くの参加者に恵まれ、盛況のうちに無事終了した。

2. 日臨技主催北日本支部研修会

日臨技主催北日本支部血液部門研修会並びに生物化学分析部門研修会は、当技師会が実務担当県となり、企画運営を行った。血液部門研修会は、東北大学病院 菅原新吾 会員を責任者として、平成27年9月12日、13日に「血液検査の体幹を鍛える」と題し東北大学医学部臨床大講堂を会場に開催され、参加会員125名であった。生物化学分析部門研修会は、東北大学病院 舩甚満 会員を責任者として、平成28年1月30日、31日「臨床化学の目指す未来を考える」と題し東北大学病院臨床大講堂を会場に開催され、会員59名の参加があった。

3. 研修会・講習会等 (資料5、6)

宮城県臨床検査技師会学術部は、会員の知識向上と検査技術のレベルアップを目的に研修会の企画・運営を行ってきた。開催数は主催20件、共催9件であった。主催研修会への総参加者数はのべ820名。内訳は会員90.7%、非会員6.2% (51名)、学生0.5% (4名)、賛助会員2.6% (21名)であった。開催場所は仙台市が18件、大崎市1件、大河原町1件と仙台市内の開催が多かった。分野別にみると、生理部門4件、生物化学部門1件、病理部門1件、細胞部門1件、血液部門2件、輸血部門2件、一般部門2件、微生物部門1件、遺伝子部門2件、総合部門4件で、生涯教育点数別には専門課程が14件、基礎課程が6件であった。研修会の内容別にみると、ほとんどが講演形式だったが、実習形式も行われていた。また宮臨技精度管理調査結果を反映し、更なるアドバイスと補習を兼ねた研修会も行われた。他団体との共催研修会も例年同様実施した。その中で震災関連事業のひとつである岩臨技との共催研修会は、4回をもって終了することになった。

【精度管理部】(公益目的支出計画事業)

1. 精度管理事業

平成27年度実施業務の内容

以下の通り平成27年度の精度管理調査を実施した。

○実施日程

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| (1) 申込み締め切り日 | 平成27年7月14日(火) Webでのみ受付 |
| (2) 試料発送日 | 平成27年10月12日(月) 発送日翌日到着 |
| (3) 回答締め切り日 | 平成27年10月25日(日) 24時まで Webでのみ受付 |
| (4) 解析結果閲覧開始日 | 平成27年11月29日(日) |
| (5) 全体報告書発行 | 平成28年2月下旬、参加施設へ送付済 |
| (6) 精度管理報告会 | 平成28年3月12日(土) 14時~17時 |

○調査項目

臨床化学：AST,ALT,LD,ALP, γ GTP,CK,Na,K,Cl,Glu,TG,HDL-C,LDL-C,TC,CRE,UN,UA,

AMY,ChE,Ca,ALB,TP,TBIL,IP,Fe,CRP, HbA1c の27項目

血液：CBC (WBC,RBC,HGB,HCT,PLT,MCV,MCH,MCHC) の8項目)

および画像サーベイ

一般：静止画像サーベイ (尿沈渣等)

微生物：感染症原因菌の同定、感受性試験、画像サーベイ

輸血：ABO式、RhD式血液型検査

生 理：静止・動画画像サーベイ（心電図、心臓超音波、腹部超音波）

病 理：未染色標本による染色サーベイ

細胞診：静止画像サーベイ

○参加施設

臨床化学 118、血液 120、尿一般 99、微生物 36、輸血 74、生理 89、

病理 24、細胞診 24、回収施設総数 134。詳細は報告書を参照下さい。

2. データ標準化

臨床検査値は健康状態の把握や疾病の診断・治療に関する客観的指標であり、重要な医療情報である。医療現場での患者はもとより医師をはじめとする医療従事者は、検査室から報告される検査値は、常に正確で、しかも他の施設の検査値とも同等に比較できるものと考えられている。測定法の標準化、正確性の確認を目的として、国内的にコンセンサスがとれた常用参照標準物質や実用標準物質などの整備がすすめられてきた。日臨技は他団体と共同で「信頼される検査室」の指標として、「精度保証認証施設」の認証をおこなっており、精度管理調査と標準化事業の両事業への2年以上の継続参加が必須条件となっている。

是非、以上の主旨をご理解いただき宮臨技の標準化事業にご協力をお願いしたい。

内部精度管理データの報告（登録）は、日臨技 Web に各施設が登録する方法に変更されているが、宮城県のデータ登録数は減少している。入力締め切が12月31日であることから、内部精度管理データ入力の先延ばしによる入力し忘れが原因の一端と考えられるが、手引書にも掲載してあるように宮臨技精度管理設問の回答前に終えてもらいたい。

3. 精度保証施設認証

平成23年度から宮臨技精度管理調査の項目数は、精度保証施設認証制度の基準を満たしたので、「一般施設認証」を行うことが可能となった。

昨年からは申請書類を直接日臨技に送るようになった。日臨技サーベイの「適」書はJAMTQCシステムからダウンロード可能である。NTT 東日本東北病院、公益社団法人宮城県塩釜医師会臨床検査センター、国立大学法人東北大学病院、独立行政法人労働者健康福祉機構東北労災病院、大崎市民病院、仙台市立病院、独立行政法人国立病院機構仙台医療センター、石巻赤十字病院、地方独立行政法人宮城県立病院機構宮城県立がんセンター、仙台オープン病院、栗原市立栗原中央病院等、宮城県の認証施設は11施設となった。

○平成27年度審査日程は次のとおりだった。

日臨技 申請受付期間	平成27年10月1日（木）～11月30日（月）
精度保証認証委員会審査期間	平成27年12月1日（火）～12月27日（日）
執行理事・理事会審議、承認	平成28年1月下旬～
承認通知、認証料請求書発送	平成28年2月上旬～2月中旬
認証書発送	平成28年3月下旬予定

【広報部】

1. 会誌発行事業

従来通り前後期総会、理事会報告、研修会報告、公益事業報告等技師会活動等の情報提供を目的とし「ニュースみやぎ」No.90の発行を行なった。

「宮城県臨床検査技師会誌」は投稿論文、技師会活動報告を掲載した Vol.3 No.1 を 5 月に発行した。

2. ホームページ維持・更新

更新作業を制作業者に委託し、更新指示は各部門で分担制にすることで迅速な情報提供に努めた。

【会計部】

1. 会員管理

平成 28 年 3 月末日現在の会員数は 1027 名、賛助会員は 38 社であった。

3 月 25 日に H28 年度会費 969 名分が日臨技より送金された。

2. 会計処理

公益法人会計基準に則して処理を行った。主な会計方針については【財務諸表に対する注記】を参照していただきたい。

資料 1. 宮城県臨床検査技師会主催・共催行事登録

分野	行事登録数	合計（人）
微生物	5	105
免疫血清	0	0
血液	3	86
臨床化学	1	31
病理	1	30
細胞	1	20
生理	9	318
一般	2	71
公衆衛生	0	0
輸血	2	50
情報システム	0	0
遺伝子、染色体	2	63
管理運営	3	93
教育	2	116
チーム医療	0	0
学会	1	141
総会	1	37
公開講演	0	0
公益事業	51	101
その他	2	56
計	86	1318

資料 2. 宮城県臨床検査技師会後援行事登録

	行事名	開催日・開催期間	登録者数
1	平成 27 年度 HIV 迅速検査	2015 年 4 月 14 日～2016 年 3 月 23 日	28
2	ピンクリボン運動関連事業	2015 年 7 月 19 日～2015 年 10 月 31 日	6
3	平成 27 年度「HIV検査普及週間」関連事業	2015 年 6 月 2 日～2015 年 12 月 5 日	8
4	平成 27 年度大崎市健康と福祉のつどい	2015 年 10 月 17 日	17
5	平成 27 年度「まつりだ秋保」	2015 年 11 月 1 日	2
6	第 7 回白石市健康福祉まつり	2015 年 11 月 1 日	3
7	第 12 回いい日いい汗栄養まつり	2015 年 11 月 8 日	6
8	平成 27 年度国民健康・栄養調査	2015 年 11 月 12 日・2015 年 11 月 17 日	2
9	第 2 回検査と健康展	2015 年 11 月 23 日	30
10	平成 27 年度世界エイズデー関連事業	2015 年 11 月 28 日～12 月 8 日	6

資料 3. 公益事業活動

行事名	開催日/ 開催期間	開催場所	参加者数	協力施設
ピンクリボンフェスティバル				
街頭キャンペーン	2015/7/19	仙台市	1	東北大学病院
街頭キャンペーン	2015/8/19	仙台市	1	東北大学病院
オープニングセレモニー	2015/9/27	仙台市	2	東北薬科大病院 坂総合クリニック
スマイルウォーク	2015/10/31	仙台市	3	仙台厚生病院 JCHO 仙台病院 東北大学病院
大崎市健康と福祉のつどい	2015/10/18	古川保健福祉プラザ	18	大崎市民病院 石巻赤十字病院
平成 27 年度「まつりだ秋保 2015」	2015/11/1	仙台市秋保総合支所前広場	3	JCHO 仙台病院 仙台赤十字病院
第 7 回白石市健康福祉まつり	2015/11/1	白石市ホワイトキューブ	3	公立刈田総合病院 東北大学病院
第 12 回「いい日いい汗栄養まつり」	2015/11/8	宮城県栄養士会事務所	5	仙台市立病院 仙台赤十字病院 JCHO 仙台病院 東北大学病院
全国「検査と健康展」	2015/11/23	戦災復興記念館	30	東北大学病院 JCHO 仙台病院 大崎市民病院 公立刈田総合病院 イムス仙台クリニック 仙台市立病院 仙台厚生病院 仙台赤十字病院 宏人会中央クリニック 坂総合クリニック 塩釜医師会臨床検査センター 石巻赤十字病院

資料 4. HIV 支援事業

行事名	開催日/ 開催期間	開催場所	参加者数	協力施設
HIV 青葉区役所迅速検査会	2015/6/6	青葉区保健福祉センター	1	JCHO 仙台病院
HIV 検査普及週間	2015/6/2	仙南保健所	1	仙台赤十字病院
	2015/6/4	登米保健所	1	JCHO 仙台病院
	2015/6/4	気仙沼保健所	1	東北大学病院
	2015/6/6	塩釜保健所岩沼支所	1	仙台厚生病院
	2015/6/7	塩釜保健所黒川支所	1	仙台市立病院
	2015/6/8	大崎保健所	1	大崎市民病院
「世界エイズデーみやぎ・せんだい2015」	2015/11/29	JR 仙台駅アエル	1	坂総合クリニック
平成27年度「世界エイズデー」 における HIV 検査	2015/11/28	塩釜保健所黒川支所	1	塩釜医師会臨床検査センター
	2015/12/1	栗原保健所	1	栗原市立栗原中央病院
	2015/12/1	石巻保健所	1	真壁病院
	2015/12/3	登米保健所	1	石巻赤十字病院
	2015/12/6	塩釜保健所岩沼支所	1	宏人会中央クリニック
	2015/12/7	大崎保健所	1	大崎市民病院
	2015/12/8	仙南保健所	1	公立刈田総合病院
	2015/12/9	気仙沼保健所	1	気仙沼市立病院
石巻保健所 HIV 迅速検査 (月2回)	2015/4 ～2016/3	石巻保健所	各1名	真壁病院 東北大学病院
気仙沼保健所迅速検査 (月1回)	2015/4 ～2016/3	気仙沼保健所	各1名	気仙沼市立病院 東北大学病院

資料 5. 共催研修会

2015/04/04	第3回感染症診断フォーラム
2015/05/23	宮城臨床血液セミナー
2015/07/25	第7回頸動脈研究会
2015/08/08	宮城超音波倶楽部
2015/10/17	第21回 東北院内感染対策研究会
2015/11/01	第4回岩臨技・宮臨技合同研修会
2015/12/12	第10回神経脈管エコー検査セミナー
2016/01/09	宮城超音波倶楽部
2016/01/23	第15回東北感染症研究会

資料 6. 学術部主催研修会

平成 27 年度宮城県臨床検査技師会主催研修会一覧

開催日	研修会名	開催場所	分野	参加者数
2015/04/19	平成 27 年度第 1 回輸血部門研修会	TKP カンファレンスセンター	輸血 (基礎)	43
2015/04/26	平成 26 年度病理組織検査精度管理フォローアップ研修会	東北大学病院 病理部	細胞	21
2015/05/09	ライブ&レクチャーで学ぶ脳神経検査と診療	東北大学病院歯科セミナー室	生理	64
2015/05/23	平成 26 年度病理組織検査精度管理フォローアップ研修会	宮城県立こども病院愛子ホール	病理	30
2015/05/24	臨床検査総合部門研修会	東北大学医学部保健学科大講義室	総合 (基礎)	32
2015/05/30	平成 27 年度第 1 回生物化学分析部門研修会	東北大学病院臨床小講堂	生物化学	35
2015/06/20	凝固検査スキルアップのエッセンス	東北大学医学部保健学科大講義室	血液	32
2015/07/20	染色体・遺伝子検査を基本から学ぼう	エルソーラ仙台	遺伝子 (基礎)	41
2015/08/01	輸血部門実技研修会	仙台医療センター検査科カンファレンス室	輸血	13
2015/08/01	精度管理の悩み一刀両断	情報産業プラザ	総合 (基礎)	44
2015/08/29	平成 27 年度「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」	東北大学保健学科大講義室	総合 (基礎)	26
2015/10/03	ライブ&レクチャーで学ぶ呼吸機能検査と治療	東北大学医学部 1 号館 第 2 講義室	生理	83
2015/10/10	一般検査の基礎を学ぶ	大崎市民病院会議室	一般	43
2015/11/08	平成 27 年度第 1 回微生物部門研修会	東北大学医学部保健学科大講義室	微生物	42
2015/11/23	腹部超音波研修会 肝腫瘍編	みやぎ県南中核病院講堂	生理	78
2016/01/09	遺伝子検査院内導入化における最近の動向	TKP 仙台カンファレンスセンター	遺伝子	43
2016/01/09	診療報酬改定と日本臨床検査技師会	TKP 仙台カンファレンスセンター	総合 (基礎)	36
2016/01/30	一般検査部門精度管理フォローアップ研修会	東北大学医学部第 1 講義室	一般	41
2016/02/13	形態観察力を磨く	東北大学医学部保健学科大講義室	血液	23
2016/03/05	ライブハンズオンで学ぶ神経生理検査	東北大学医学部 1 号館 第 2 講義室	生理	50

〔第二号議案〕

正味財産増減計算書(総括表)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

単位(円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	5,935,852	5,670,500	265,352
正会員入会金収入	36,500	25,500	11,000
正会員会費収入	5,200,000	4,945,000	255,000
賛助会員会費収入	699,352	700,000	△ 648
事業収益	1,268,000	1,572,500	△ 304,500
研修会事業収入	605,000	746,500	△ 141,500
学会事業収入	333,000	276,000	57,000
広告収入	330,000	550,000	△ 220,000
受取補助金等	1,397,150	1,935,600	△ 538,450
精度管理助成金収入	240,000	330,000	△ 90,000
教育研修事業助成金収入	631,500	1,081,000	△ 449,500
公益事業助成金収入	525,650	524,600	1,050
雑収入	102,390	8,238	94,152
受取利息収入	7,030	8,238	△ 1,208
雑収入	95,360		95,360
寄付金収入	319,805		319,805
寄付金収入	319,805		319,805
経常収益計	9,023,197	9,186,838	△ 163,641
(2) 経常費用			
事業費・管理費	8,314,153	8,924,522	△ 610,369
会議費	249,957	295,994	△ 46,037
旅費交通費	793,320	1,012,212	△ 218,892
通信運搬費	1,433,957	1,352,671	81,286
筆耕印刷費	1,085,256	1,472,414	△ 387,158
諸謝金	557,004	805,405	△ 248,401
賃借料	1,344,918	1,329,035	15,883
雑費	2,866		2,866
給料手当	1,223,837	1,227,813	△ 3,976
法定福利費	11,409	13,934	△ 2,525
福利厚生費		12,074	△ 12,074
光水熱費	65,199	75,368	△ 10,169
消耗品費	68,694	91,063	△ 22,369
消耗什器備品	173,560	20,396	153,164
リース料	840,460	731,088	109,372
保険料		15,000	△ 15,000
材料費	435,716	442,679	△ 6,963
交際費	28,000	22,972	5,028
諸会費・負担金		4,400	△ 4,400
減価償却費		4	△ 4
経常費用計	8,314,153	8,924,522	△ 610,369
評価損益等調整前当期経常増減額	709,044	262,316	446,728
評価損益等計			
当期経常増減額	709,044	262,316	446,728
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
当期一般正味財産増減額	709,044	262,316	446,728
一般正味財産期首残高	20,327,976	20,065,660	262,316
一般正味財産期末残高	21,037,020	20,327,976	709,044
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III. 基金増減の部			
当期基金増減額			
基金期首残高			
基金期末残高			
IV. 正味財産期末残高	21,037,020	20,327,976	709,044

正味財産増減計算書(内訳表)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

単位(円)

勘定科目	(公益)本年度	(公益)前年度	増減	(法人)本年度	(法人)前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取会費				5,935,852	5,670,500	265,352
正会員入会金収入				36,500	25,500	11,000
正会員会費収入				5,200,000	4,945,000	255,000
賛助会員会費収入				699,352	700,000	△ 648
事業収益	938,000	1,022,500	△ 84,500	330,000	550,000	△ 220,000
研修会事業収入	605,000	746,500	△ 141,500			
学会事業収入	333,000	276,000	57,000			
広告収入				330,000	550,000	△ 220,000
受取補助金等	871,500	1,411,000	△ 539,500	525,650	524,600	1,050
精度管理助成金収入	240,000	330,000	△ 90,000			
教育研修事業助成金収入	631,500	1,081,000	△ 449,500			
公益事業助成金収入				525,650	524,600	1,050
雑収入				102,390	8,238	94,152
受取利息収入				7,030	8,238	△ 1,208
雑収入				95,360		95,360
寄付金収入				319,805		319,805
寄付金収入				319,805		319,805
経常収益計	1,809,500	2,433,500	△ 624,000	7,213,697	6,753,338	460,359
(2) 経常費用						
事業費・管理費	4,646,983	4,552,839	94,144	3,667,170	4,371,683	△ 704,513
会議費	107,357	89,556	17,801	142,600	206,438	△ 63,838
旅費交通費	170,580	539,220	△ 68,640	322,740	472,992	△ 150,252
通信運搬費	834,752	781,264	53,488	599,205	571,407	27,798
筆耕印刷費	377,675	307,658	70,017	707,581	1,164,756	△ 457,175
諸謝金	476,004	683,338	△ 207,334	81,000	122,067	△ 41,067
賃借料	797,424	715,326	82,098	547,494	613,709	△ 66,215
雑費	2,758		2,758	108		108
給料手当	611,919	589,084	22,835	611,918	638,729	△ 26,811
法定福利費	5,704	6,967	△ 1,263	5,705	6,967	△ 1,262
福利厚生費		6,037	△ 6,037		6,037	△ 6,037
光水熱費	33,276	37,684	△ 4,408	31,923	37,684	△ 5,761
消耗品費	40,279	46,502	△ 6,223	28,415	44,561	△ 16,146
消耗什器備品	131,170	10,198	120,972	42,390	10,198	32,192
リース料	420,230	365,544	54,686	420,230	365,544	54,686
保険料		7,500	△ 7,500		7,500	△ 7,500
材料費	323,855	353,271	△ 29,416	111,861	89,408	22,453
交際費	14,000	11,486	2,514	14,000	11,486	2,514
諸会費・負担金		2,200	△ 2,200		2,200	△ 2,200
減価償却費		4	△ 4			
経常費用計	4,646,983	4,552,839	94,144	3,667,170	4,371,683	△ 704,513
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,837,483	△ 2,119,339	△ 718,144	3,546,527	2,381,655	1,164,872
評価損益等計						
当期経常増減額	△ 2,837,483	△ 2,119,339	△ 718,144	3,546,527	2,381,655	1,164,872
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
(2) 経常外費用						
当期一般正味財産増減額	△ 2,837,483	△ 2,119,339	△ 718,144	3,546,527	2,381,655	1,164,872
一般正味財産期首残高	15,697,159	17,816,498	△ 2,119,339	4,630,817	2,249,162	2,381,655
一般正味財産期末残高	12,859,676	15,697,159	△ 2,837,483	8,177,344	4,630,817	3,546,527
II. 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額						
指定正味財産期首残高						
指定正味財産期末残高						
III. 基金増減の部						
当期基金増減額						
基金期首残高						
基金期末残高						
IV. 正味財産期末残高	12,859,676	15,697,159	△ 2,837,483	8,177,344	4,630,817	3,546,527

貸借対照表

平成28年3月31日現在

(総括表)

(単位:円)

科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
I. 資産の部				II. 負債の部			
1. 流動資産	16,737,595	15,197,721	1,539,874	1. 流動負債	5,675,736	4,840,003	835,733
現金	19,551	6,778	12,773	未払金	416,335	193,634	222,701
預金	16,718,044	15,190,943	1,527,101	預り金	3,401	24,369	△ 20,968
2. 固定資産	9,975,161	9,970,258	4,903	前受金	5,256,000	4,622,000	634,000
(1) 基本財産	9,965,369	9,960,466	4,903	負債合計	5,675,736	4,840,003	835,733
投資有価証券(基本)	9,965,369	9,960,466	4,903	III. 正味財産の部			
(3) その他固定資産	9,792	9,792		1. 基金			
器具及び備品	2	2		基金			
電話加入権	9,790	9,790		2. 指定正味財産			
				指定正味財産			
資産合計	26,712,756	25,167,979	1,544,777	3. 一般正味財産	21,037,020	20,327,976	709,044
				(1) 代替基金			
				代替基金			
				(2) その他一般正味財産	21,037,020	20,327,976	709,044
				その他一般正味財産	21,037,020	20,327,976	709,044
				正味財産合計	21,037,020	20,327,976	709,044
				負債及び正味財産合計	26,712,756	25,167,979	1,544,777

(公益目的支出:継続事業)

(単位:円)

科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
I. 資産の部				II. 負債の部			
1. 流動資産	2,915,790	5,753,027	△ 2,837,237	1. 流動負債	3,086	2,840	246
現金	15,063	563	14,500	未払金	1,626		1,626
預金	2,900,727	5,752,464	△ 2,851,737	預り金	1,460	2,840	△ 1,380
2. 固定資産	9,946,972	9,946,972		負債合計	3,086	2,840	246
(1) 基本財産	9,946,970	9,946,970		III. 正味財産の部			
投資有価証券(基本)	9,946,970	9,946,970		1. 基金			
(3) その他固定資産	2	2		基金			
器具及び備品	2	2		2. 指定正味財産			
				指定正味財産			
				3. 一般正味財産	12,859,676	15,697,159	△ 2,837,483
				(1) 代替基金			
				代替基金			
				(2) その他一般正味財産	12,859,676	15,697,159	△ 2,837,483
				その他一般正味財産	12,859,676	15,697,159	△ 2,837,483
				正味財産合計	12,859,676	15,697,159	△ 2,837,483
資産合計	12,862,762	15,699,999	△ 2,837,237	負債及び正味財産合計	12,862,762	15,699,999	△ 2,837,237

貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:円)

(法人会計)

科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
I. 資産の部				II. 負債の部			
1. 流動資産	13,821,805	9,444,694	4,377,111	1. 流動負債	5,672,650	4,837,163	835,487
現金	4,488	6,215	△ 1,727	未払金	414,709	193,634	221,075
預金	13,817,317	9,438,479	4,378,838	預り金	1,941	21,529	△ 19,588
2. 固定資産	28,189	23,286	4,903	前受金	5,256,000	4,622,000	634,000
(1) 基本財産	18,399	13,496	4,903	負債合計	5,672,650	4,837,163	835,487
投資有価証券(基本)	18,399	13,496	4,903	III. 正味財産の部			
(3) その他固定資産	9,790	9,790		1. 基金			
電話加入権	9,790	9,790		基金			
				2. 指定正味財産			
				指定正味財産			
				3. 一般正味財産	8,177,344	4,630,817	3,546,527
				(1) 代替基金			
				代替基金			
				(2) その他一般正味財産	8,177,344	4,630,817	3,546,527
				その他一般正味財産	8,177,344	4,630,817	3,546,527
				正味財産合計	8,177,344	4,630,817	3,546,527
資産合計	13,849,994	9,467,980	4,382,014	負債及び正味財産合計	13,849,994	9,467,980	4,382,014

財産目録

平成28年3月31日現在

(単位:円)

	貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現 金	会計預り金		19,551
	預 金	七十七銀行 001		9,397,854
	預 金	七十七銀行 004		18,021
	預 金	七十七銀行 006		2,134,186
	預 金	七十七銀行 007		1
	預 金	七十七銀行 015		200,094
	預 金	ゆうちょ銀行		547,276
	預 金	定期定期貯金1		2,000,000
	預 金	定期定期貯金2		2,011,299
	預 金	振替口座		409,313
	流動資産合計			16,737,595
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券(基本)		公社債投信	9,965,369
その他固定資産	器具及び備品			2
	電話加入権			9,790
	固定資産合計			9,975,161
	資産合計			26,712,756
(流動負債)				
	未 払 金		事務員3月分給与	416,335
	預 り 金		源泉税他	3,401
	前 受 金	H28年度正会員会費		4,845,000
	前 受 金	H28年度正会員入会金		1,000
	前 受 金	H28年度賛助会員会費		320,000
	前 受 金	会誌広告費		90,000
	流動負債合計			5,675,736
	負債合計			5,675,736
	正味財産			21,037,020

【財務諸表に対する注記】

<重要な会計方針>

- ① 投資有価証券は取得原価で処理している。

*経常費用について

- ② 給料手当費, 法定福利費, 福利厚生費, 光水熱費, リース料, 消耗品, 消耗什器備品, 交際費については、従事割合(法人会計、公益目的支出(継続事業) 各50%)で配賦した。
- ③ 通信運搬費(電話料金、インターネット使用料、定期便発送代等)については従事割合(法人会計、公益目的支出(継続事業) 各50%)で配賦した。
- ④ 封筒等の印刷については従事割合(法人会計、公益目的支出(継続事業) 各50%)で配賦した。
- ⑤ 賃借料については事務所賃借料を従事割合(法人会計、公益目的支出(継続事業) 各50%)で配賦した。
- ⑥ 諸謝金については税理士諸謝金を従事割合(法人会計、公益目的支出(継続事業) 各50%)で配賦した。
- ⑦ 経常費用のうち、会議費、旅費交通費、材料費については、各経費の使途から判断し、法人会計、公益目的支出(継続事業)に区分し直接配賦した。

*貸借対照表について

- ⑧ 貸借対照表の投資有価証券(公社債投信)の当期増減額4,903円は利息である。